

平成二十六年 度

小学校 第五学年 国語調査票

組		出席番号		氏名	
---	--	------	--	----	--

注 意

- 一 放送による合図があるまで、中を開かないでください。
- 二 調査票は、1ページから13ページまであります。
ちゅうさひょう
- 三 先生の指示があつたら、最初に、組、出席番号、氏名を書いてください。
しじ
- 四 答えは、それぞれの の中、または問題で指示された場所に、はつきりと書いてください。

これから、放送を聞いて答える問題を行います。問題用紙を開いてください。

広島小学校の木村さんが、図書委員会の仕事の参考にするために、学校の近くにある図書館の方にインタビューをしている様子の一部を放送します。大事だと思ふことをメモをとりながら聞きましょう。

放送は二回繰り返します。よく聞いて、問題に答えてください。

それでは、始めます。

木村さん 「こんにちは、広島小学校の木村です。今日は、図書館の仕事についてお話をうかが

いにきました。いくつか質問があるので、教えてください。」

図書館の方 「はい、分かりました。」

木村さん 「まず、図書館の方が、何時から仕事をされているのか教えてください。」

図書館の方 「はい。午前八時半から仕事をしています。八時半に集まっています、その日の打ち合わせをします。図書館が開くのは、九時半です。」

木村さん 「次に、どんな仕事をされているのか教えてください。」

図書館の方 「はい。仕事には、毎日する仕事と月に一回する仕事があります。毎日する仕事は、本の貸し出しと本の整理です。月に一回する仕事は、新しい本を選ぶことや本を修理することなどです。今月も新しい本が入ったので、ぜひ、借りにきてくださいね。」

木村さん 「では、仕事をしていて大変だと思ふこととうれしいこと、この二つを教えてください。」

図書館の方 「はい。仕事をしていて大変だと思ふことは、新しい本がたくさん入ってきたときに、種類ごとに整理することです。たくさんの人に図書館を利用してもらうために、みなさんが図書館を何度も利用したくなる工夫を考えていきたいと思ひます。」

もう一回繰り返します。メモしたことを確かめながら聞きましょう。
(放送の繰り返し)

それでは、これから問題を二つ出します。よく聞いて、答えを解答らんに書きましょう。問題はそれぞれ二回ずつ繰り返します。

1 図書館の方が毎日する仕事は、本の貸し出しの他にもう一つありました。それは何ですか。書きまきましょう。(繰り返し)

2 木村さんの質問に対して図書館の方が答えていないことがあります。それは何ですか。書きましましょう。(繰り返し)

これで放送を聞いて答える問題を終わります。引き続き、3の問題を行ってください。

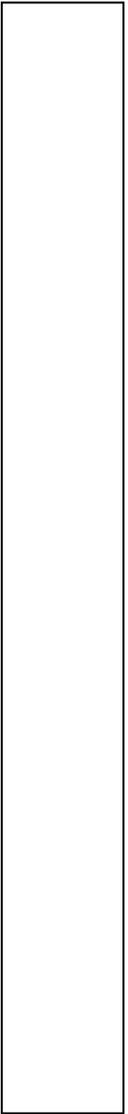
一 放送を聞いて答える問題

【メモ】

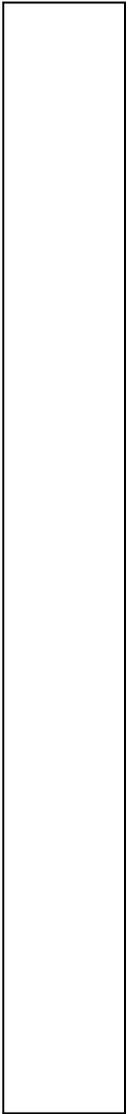


【解答らん】
かいとう

1



2



3 次の の中に示すのは、木村さんが図書館の方にインタビューの続きをしたときのメモの一部です。木村さんは、分かりやすいメモにするための工夫をしました。次のア～エの中から、このメモの工夫について説明したものとしてあてはまらないものを一つ選び、その記号を の中に書きましょう。

【木村さんのメモの一部】

◎なんども利用したくなる工夫

- 1 きせつのコーナー
- ・春 …… 花、さくら
 - ・夏 …… うみ、たなばた
 - ・秋 …… お月見、まつり
 - ・冬 …… クリスマス、正月
- 2 おはなし会 (ボランティア)
- ・え本のおよみかせ
ごぜん十じく ←
 - ・かみしばい
ごぜん十一じく
- ※毎月だい一 (土)

ア 内容が分かるように見出しをつけて書いている。

イ 話してくれたことに対する意見や感想を書いている。

ウ 話してくれた要点をできるだけ短く書いている。

エ 数字や矢印などの記号を使って書いている。



二 次の1～6に答えましょう。

1 次の①・②の——部の漢字の読みがなをひらがなで書きましょう。

① 円の半径をはかる。

② 衣服をていねいにたたむ。

2 次の①の——部のカタカナを漢字で書きましょう。

また、②の——部の漢字はまちがっています。②の——部の漢字を正しい漢字に直しましょう。

① ボールをヒロウ。

② 山田さん意外だれにも会っていない。

3 次の意味の慣用句かんようくになるように、()に入る言葉をア～エの中から一つ選び、その記号を□の中に書きましょう。

慣用句	意味
() (二つ)	顔の形などがそっくりでよくにていること

ア くり イ もも ウ うり エ かき

4 次の文の かいました に対する主語はどれですか。次のア～エの中から一つ選
び、その記号を□の中に書きましょう。

東京^アで わたし^イは おばあちゃん^ウに おみやげ^エを かいました。

5 次の①・②に答えましょう。

① 次のローマ字をひらがなで
書きましょう。

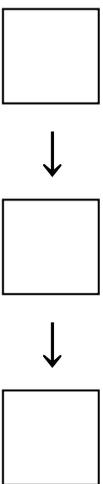
kippu

② 次のひらがなをローマ字で
書きましょう。

み な と
.....
.....
.....

6 次のア～ウの言葉を、国語辞典で調べます。国語辞典では、どのような順番で出
てくるでしょうか。正しい順番に並^なべて、記号を□の中に書きましょう。

- ア あめ
- イ あまもり
- ウ あまがえる



三 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

(文章中の□から○は段落の番号です。)

□ 平成二十五年九月に行われたオリンピックの開催地を決定する会議で、滝川クリステルさんが東京の良さを訴えるスピーチをしました。その中で滝川さんは、「おもてなし」という言葉を取り上げました。そして、その言葉には、訪れる人を心から大切に思い、お迎えするという深い意味があり、先祖代々受け継がれ、日本の文化にも深く根付いている言葉であると紹介しました。

□ わたしたちが当たり前に行っているこの「おもてなし」は、日本を訪れた外国人からみると、当たり前ではなく、日本の「おもてなし」に感動する人も多いようです。では、外国人は、日本の「おもてなし」のどのようなところに、感動しているのでしょうか。

□ また、トイレの美しさにも感動するそうです。清潔に保たれているだけでなく、花が飾ってあったり、はきものがすぐ使いやすいようにそろえてあったりするからです。これらには、トイレを使う人に気持ち良く使ってもらいたいという心がこめられています。

□ 和食のレストランに入ったときには、季節を感じさせる料理や食器などにも、感動するそうです。これらには、お客様に味だけでなく、季節感や見た目の美しさも楽しんでほしいという料理人の心がこめられています。

□ これらの例から、外国人は、「おもてなし」から日本人の相手を思いやる親切な心に感動していると考えられます。

□ 世界の人々も感動させる「おもてなし」は、茶道という古くから伝わる日本の文化にもみることが出来ます。茶道は、庭や部屋のすみずみまで美しく整え、お茶とおかしなどでもてなす日本の文化の一つです。この茶道から「一期一会」という言葉が生まれました。「一期一会」には、一度かぎりの出会いを大切にし、まごころをこめて人と接しようという気持ちがかめられています。この「一期一会」の心こそ、日本の「おもてなし」の原点だといえるのではないのでしょうか。

□ このように「おもてなし」は、わたしたちの心に深く根付いている日本の文化であり、相手を思いやる心の表れなのです。わたしたちは、世界にほこれる文化として、「おもてなし」の心を、これからも大切にし、引き継いでいきたいものです。

1 これらとは、何をさしますか。次のア～エの中から、もっともふさわしいものを選び、その記号を□の中に書きましょう。

- ア 季節感や見た目の美しさなど
- イ 季節を感じさせる料理や食器など
- ウ トイレの花やはきものなど
- エ 茶道のお茶やおかしなど

2 次の□の文は、□一段落から□七段落のいずれかの段落のうしろに入ります。あてはまる段落の番号を□の中に書きましょう。

段落のうしろに入ります。

ある外国人は、「日本人に道を聞いたら、必ず教えてくれる。自分が分からなかったら、ほかの人に聞いてくれる。」と、日本人の親切な心に感動していました。

3 次の□の文は、「おもてなし」について、文章にどのように書いてあるかをまとめたものです。□と□に入るもっともふさわしい言葉を、文章中からぬき出して書きましょう。

と

に入るもっともふさわし

「おもてなし」は、相手を思いやる

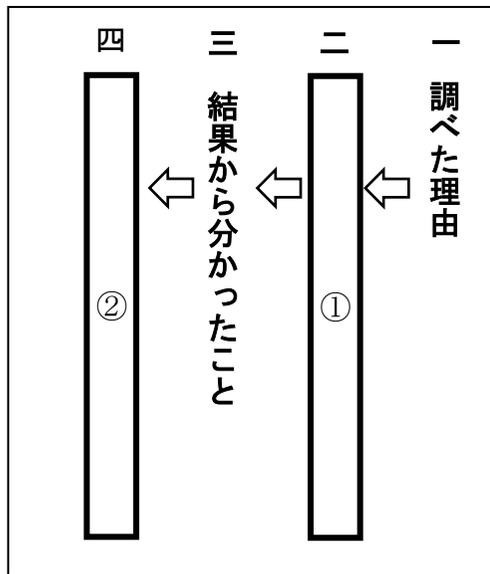
な心の表れであり、世界にほ

かれる

である。

1 前田さんの文章の組み立てとして、①と②に入るふさわしいものを、次のア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をの中に入ら書きましよう。

【前田さんの文章の組み立て】



- ア 考えたこと
- イ 調べた結果
- ウ 結果の予想
- エ 調べる方法

①

②

2 前田さんの文章のの中に入れる資料として、ふさわしい組み合わせを、次のア～ウの中から一つ選び、その記号をの中に入ら書きましよう。

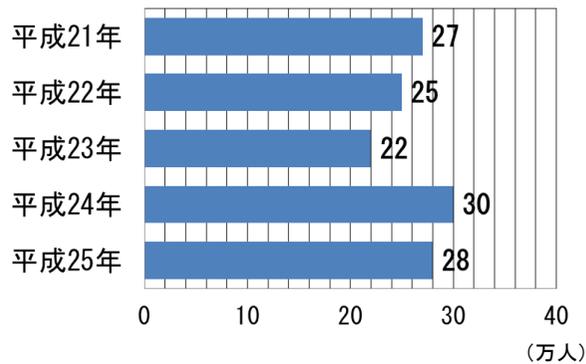
【資料1】 サンプルチェ広島のリグ戦順位

年	順位
平成21年	4位
平成22年	7位
平成23年	7位
平成24年	1位
平成25年	1位

【資料2】 サンプルチェ広島のリグ戦得点数とくてん

年	得点
平成21年	53点
平成22年	45点
平成23年	52点
平成24年	63点
平成25年	51点

【資料3】 サンプルチェ広島の年間観客数



- ア 【資料1】と【資料2】
- イ 【資料1】と【資料3】
- ウ 【資料2】と【資料3】

3

の部分を読み返した前田さんは、もつと分かりやすくするために、つなぎ言葉を使って、二つの文に分けることにしました。イの（ ）につなぎ言葉を入れて、ア・イの の中に一文ずつ書きましよう。（ ）に入れるつなぎ言葉は、次のの中から選んで書きましよう。

の部分

わたしは、たくさんの人が試合を見に行っておうえんすれば、選手も力が出て試合に勝つと思うので、順位を上げるためにみんなで試合を見に行って、おうえんするとよいと思いました。

ア

--

イ

())

また ・ ところで ・ しかし ・ だから

問題は、次のページにもあります。

1 【メモ2】の①と②の部分に【詩2】の表現の工夫を書きます。次のア～エの中からふさわしいものを二つ選び、記号を□の中に書きましょう。

ア 春になるとどんどんさくらがさいていく様子を、「さくらを みにきます」と表している。

イ さくらの風がふいたり雨がふったりする様子を、「さくらを みにきます」と表している。

ウ 順番にさくらがさいていく様子を、「火・水・木・金」とたくさん曜日を挙げて表している。

エ だんだんさくらの花が散っていく様子を、「火・水・木・金」とたくさん曜日を挙げて表している。

①	
と	
②	

